

林いさお通信



ブログ : <http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228 共に!!
討議資料 No. 126 天皇杯受賞 27年10月22日号 林いさお後援会

祝 天皇杯 受賞



川越いも振興会

平成27年度農林水産祭天皇杯 川越いも振興会が受賞!

川越いも」の商標登録等に
よりブランド化を図る。

10月21日、農林水産祭中央審査委員会
において、平成27年度農林水産祭の天皇
杯受賞者等が決定されました。

三芳町の川越いも振興会は、むらづく
り部門で天皇杯を受賞しました。
受賞の概要は左記の通りです。

・むらづくり組織の概要

① 寛延4年(1751年)頃に上富地区
周辺にサツマイモが伝わって以降、平地
林からの落ち葉を堆肥としてサツマイモ
を栽培し平地林を守るという循環型農法
が確立していった。

② 平成4年に「三芳町川越いも振興会」
を立ち上げ、現在は29戸の会員がサツマ
イモの高品質化と農業後継者の育成に取
り組んでいる。

・むらづくりの取組概要

(1) 農業生産面

① サツマイモについて、「富」とめ(の

② 直売による収入の安定

化等によって、後継者世代を多く確保。循
環型農法を伝えるための活動や都市住民と
行う落ち葉掃き体験等の各種取組を実施し
ている。

③ 芋焼酎をはじめ、芋ようかん、サツマ
イモアイス等を製品化するほか多様な6次
産業化を実現している。

(2) 生活・環境整備面

① 落ち葉掃きや、世界一のいも掘りまつり
など、都市住民と積極的に交流。

② 豊かな生態系の保全。

・他地域への普及性と今後の発展方向

振興会の取組は、都市住民に対する食や
農への理解を深めつつ、都市近郊特有の厳
しい環境においても伝統的な循環型農法を
守り、農業収益の向上や環境の保全を実現
するものであり、むらづくりのモデルとな
り得る事例である。 ※詳細は、農林水産
省HPをご覧ください。

◆フォト通信◆



①三芳東中学校（10月17日）



②災害対策本部にて（10月17日）

①ふれあい講演会

三芳東中学校で学校ふれあい講演会が開催され、田中玲子さんの講演「目が見えないこれが私の個性です」をお聞きしました。生きる勇気と元気をいただきました。なお、10月30日午後2時から、コピスみよしで田中さんの講演が予定されています。

②第2回地域連携避難訓練

第2回地域連携避難訓練が、全14行政区1400人参加のもと実施。8つの指定避難所への避難訓練や遠隔手話通訳訓練、倒壊家屋救出訓練等新たな取り組みもあり年々充実進化してきています。皆さん、大変お疲れ様でした。



第56回町民体育祭中止の経緯
第56回町民体育祭が10月11日開催されましたが、雨のため中止となりました。今回の経過につきましても、前日の10日午前9時に体育協会役員と各行政区による会議を開き協議。その時点では予備日になった場合、選手が集まれないため、できれば日曜に実施してほしいなどの意見が出されました。日曜の実施判断につきましては、結果的雨が強くなってしまう開始時間を遅らせても実施したいということで準備していましたが、開会式後に体育協会役員及び各行政区連絡区代表との協議により中止の判断が出されました。各行政区とも選手集めやお弁当の手配など順延は難しかったです。

③世界大会4位（9月3日）



④まがたま賞の伝達（10月18日）



⑤上田知事に要望（10月19日）

③第50回みよし町民文化祭

記念すべき第50回みよし町民文化祭開会セレモニー、カラオケの集いが開催されました。文化協会梶田会長は、埼玉県から「まがたま賞」を受賞。今までの活動が評価されました。おめでとうございます。

④埼玉県町村会知事に予算要望

上田知事並び幹部に平成28年度県予算編成並びに施策に関する要望書を提出しました。町財政の充実強化、地方創生の推進、国民健康保険対策、社会資本の老朽化対策等、私も理事として要望させていただきました。



三芳町が埼玉県知事より税表彰
平成26年度個人住民税の税收確保において優秀な成績を挙げたことに対して、10月19日、埼玉県知事から知事公館にて表彰されました。一昨年は、収入未済額部門の圧縮率、そして今回は圧縮額の部門での受賞です。これも職員の方々が先進的な事例を学び積極的に取り組んできた成果だと思えます。ちなみに、昨年度は、町税全体の現年分と滞繰り合計の収納率も過去20年間で最高の成績でした。住民の皆さんのご協力にも感謝申し上げます。